

2025 年 3 月 21 日

楽天証券株式会社

損害保険ジャパン株式会社

楽天インシュアランスプランニング株式会社

国内初！楽天証券の NISA 口座保有者向けに長期の就業不能リスクを補償する保険
「NISA らくらくおまもり保険」の提供を開始
－ 病気やケガで働けなくなった場合でも、安心して NISA での積み立てが継続できる －

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）と、損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）および楽天インシュアランスプランニング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：酒井 将平、以下「楽天インシュアランスプランニング」）は、2025 年 3 月 23 日（日）より、楽天証券の NISA^{※1} 口座を保有するお客様を被保険者とする団体長期障害所得補償保険（以下「GLTD^{※2}」）、「NISA らくらくおまもり保険」の提供を開始することを、お知らせします。なお、NISA 口座保有者を被保険者とする GLTD は、国内で初めて^{※3}です。

楽天証券でNISA口座をお持ちの方限定

NISA らくらくおまもり保険

団体長期障害所得補償保険

ケガや病気が原因の長期所得損失をカバー！
万が一収入が減少してもつみたて投資を継続できます！

万が一の時に毎月の所得を補償

- ✓ 精神障害も補償対象
- ✓ 医師の診査不要
- ✓ 楽天ポイントが貯まる
- ✓ 最短1分〜で申込完了

2025 年 3 月 23 日（日）に提供開始する「NISA らくらくおまもり保険」は、加入者が病気やケガで就業不能となった場合、60 日間経過後から毎月 3 万円、5 万円または 10 万円の保険金を上限に、補償内容に応じて最長 3 年間支払う GLTD です。NISA 口座で中長期の資産づくりをしているお客様が、万が一の病気やケガで働けなくなった場合でも、安心して積み立てを継続できるようになります。加入申込に、健康診断結果の提出や医師の診査は不要^{※4}で、楽天証券で NISA 口座を保有するすべてのお客様は、楽天証券のウェブサイトから、最短 1 分から申込可能です。また、「NISA らくらくおまもり保険」の月額保険料は、楽天証券の投信積立などで利用している「楽天カード」で決済されます。本サービス利用時に新たに登録は必要なく、保険料の 1%分の「楽天ポイント」が貯まります。なお、NISA 口座保有者を対象とした GLTD の提供は国内初^{※3}です。

政府は 2022 年 11 月に「資産所得倍増プラン」を策定し、家計の資産を「貯蓄から資産形成（投資）へ」と

※1 Nippon Individual Savings Account の略称。少額投資非課税制度

※2 Group Long Term Disability の略称。病気やケガで就業できなくなった場合に、長期にわたって所得を補償する団体向けの保険

※3 主要ネット証券（口座数上位 5 社：SBI 証券、松井証券、マネックス証券、三菱 UFJ e スマート証券、楽天証券（五十音順））、主要対面証券（口座数上位 5 社：SMBC 日興証券、大和証券、野村證券、みずほ証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券（五十音順））で比較（2025 年 3 月 21 日、損保ジャパン調べ）

※4 所定の告知事項回答で加入可能。告知内容によっては加入をお断りする場合があります。

積極的に振り向け、国民の資産所得を倍増させるとしました^{※5}。特に、国内の家計金融資産の半分以上を占める現預金を投資に繋げることで、「成長と資産所得の好循環」を実現させるとしています。世界的にみると、家計金融資産の伸びは過去 20 年間で米国は 3.4 倍、英国では 2.3 倍である一方、日本は 1.4 倍に留まっています。政府は国民の安定的な資産形成を促す策の一環として、これまで NISA 制度の抜本的な拡充と恒久化などをおこなってきました。その結果、2024 年 12 月末の NISA 口座数（ジュニア NISA を除く）は、2,560 万口座（前年同月比+21%）^{※6}、NISA 口座での購入金額は、17.4 兆円（同+233%）^{※6}と、多くの個人が NISA を活用した資産づくりに取り組むようになってきました。一方で、投資に関する不安の払拭に向けた取り組みも必要であるとされています。このような背景の中、楽天証券と損保ジャパン、楽天インシュアランスプランニングは、NISA で資産づくりを始められたお客様が、今後も安心して運用を続けられるサービスとして、「NISA らくらくおまもり保険」を開始します。

楽天グループの金融事業の一員である楽天証券は、「資産づくりの伴走者」として、お客様の Financial Well-Being を最大化するべく、これまで以上に魅力ある商品・サービスを提供することで、お客様のお金に対する不安・悩みを解決することに努めてまいります。

損保ジャパンが属する S O M P O グループでは、「ウェルビーイングの成長モデル」としてグループ内の事業間・商品・サービスをつなぎ、お客様とつながることで、S O M P O グループとしての価値提供を最大化することを目指しています。今後も損保ジャパンはお客様起点で、健康・介護・老後資金の 3 つの「不」に応えるソリューションを継続的に拡張し、顧客体験を向上することで LTV（Life Time Value）を持続的に成長させてまいります。

楽天インシュアランスプランニングは、今後も楽天グループの強みを活かしたサービスの充実を図り、お客様のニーズに沿った利便性の高い保険サービスの提供を継続してまいります。

■ 「NISA らくらくおまもり保険」 5 つの特長

1. 毎月の所得を補償

加入者が病気やケガで就業不能となった場合、60 日間経過後から毎月 3 万円、5 万円または 10 万円の保険金を上限に、最長 3 年間支払います。

2. 精神障害も補償対象

統合失調症・摂食障害・うつ病など、近年増加傾向にある精神障害による就業不能も補償対象です。

3. 医師の診断不要

加入申込に、健康診断結果の提出や医師の診査は不要^{※4}です。

4. 「楽天ポイント」が貯まる

月額保険料の支払方法は、楽天証券の投資信託や「金・プラチナ」取引サービスの積み立てで利用している「楽天カード」でおこないます。新たに「楽天カード」の登録は不要で、「楽天カード」決済により、保険料

^{※5} 金融庁「資産所得倍増プランについて（2023 年 1 月 19 日）」より <https://www.fsa.go.jp/common/conference/danwa/20230119.pdf>

^{※6} 金融庁「NISA 口座の利用状況調査（令和 7 年 2 月 13 日）」、「NISA・ジュニア NISA 口座の利用状況に関する調査（令和 6 年 12 月 20 日）」より、楽天証券にて集計

1%分の「楽天ポイント」が貯まります。

5. 最短 1 分から申込完了

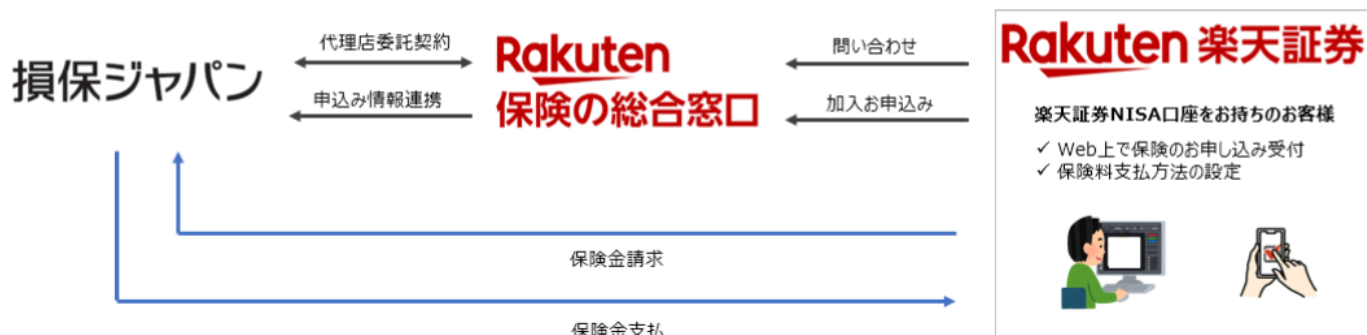
楽天証券の総合口座に登録している情報により、最短 1 分から申込可能です。

■「NISA らくらくおまもり保険」 概要

保険商品	GLTD
補償概要	病気やケガで就業できなくなった場合、長期にわたって所得を補償
加入対象者	楽天証券のNISA 口座を保有しているお客様※7
申込方法	楽天証券ウェブサイトから申込み
補償開始日	毎月 12 日までの申込みで、翌月から保険開始
保険料の支払方法	楽天証券の投資信託や「金・プラチナ」取引サービスの積み立てで利用している 「楽天カード」クレジット決済
URL	https://r10.to/hkhhQY

注) 申込みやご注意事項などの詳細は、楽天証券ウェブサイトをご覧ください。

■「NISA らくらくおまもり保険」 お客様（加入者様）と 3 者間のイメージ図



*「楽天保険の総合窓口」は、楽天インシュアランスプランニングが運営しており、本サービスにおいては損保ジャパンの保険募集代理店として契約締結の手続きからお客様のサポートまでおこないます。

以上

※7 就労状況や年齢など、別途加入条件あり